

令和4年7月

令和4年度 いきいきっ子クラブ国見 自己評価の振り返り

・日々、利用者の方々が安心して楽しく過ごせるように計画を立て、その方にあった療育活動を提供している。

・建物の広さも限られているが、どのスペースも有効に使用できるように、土間に畳を置いたり、段ボールで遊びの場を提供したりと試行錯誤しながら、支援にあたっている。

・子どもたちや保護者からの要望を大切にして、常に支援に活かせるように職員間で会議を開き、話し合っている。

・学校での様子も先生方にお聞きしながら、学校とも連携し、今子どもたちが何に困りを感じているかを把握し、放課後どのようにしたら楽しく過ごすことが出来るかを考慮している。

・子どもたちに提供した療育が、適当であったかを振り返り反省し、次に活かせるように工夫を凝らしている。

・法人内の研修や法人外の研修も積極的に受けることで、職員のスキル向上を図っている。

・外部の専門家にもアドバイスをいただき、次のステップを踏めるように計画を立てている。